

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業(美原区域路線バス運行事業)				シート番号	017-021
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通	課 評価責任者(課長名) 山下

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成	無
	2	事業開始年度	平成 17 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画	堺市・美原町合併新市建設計画			
5	事業実施の経緯	合併後の市の一体化形成を確保するため、美原区域住民の市内鉄道駅への移動手段を確保するために、新たな4路線の路線バスの運行を開始した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民、路線バス利用者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	美原区域住民の最寄りの鉄道駅への移動手段を確保することによって、住民福祉の一層の向上を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺市とバス事業者(南海バス及び近鉄バス)が協定を締結し、バス事業者が下記市内鉄道駅と美原区内を結ぶ4路線を運行している。市は運行経費から運賃収入や国庫補助金等を控除した差額を負担している。 ○美原金岡線 地下鉄新金岡駅前～美原区役所前(南海バス) 平成17年2月1日運行開始 約13.9km 運賃170～360円 36/33便(平日/休日) ○美原初芝線 初芝駅前～美原区役所前(南海バス) 平成17年2月1日運行開始 約10.8km 運賃170～260円 36/32便(平日/休日) ○北野田さつき野線 北野田駅前～さつき野東(近鉄バス) 平成17年5月30日運行開始 約11.6km 運賃170～300円 38/25便(平日/休日) ○北野田多治井線 北野田駅前～多治井循環(南海・近鉄バス 共同運行) 平成18年9月25日運行開始 約13.6km 運賃170～310円 34便(全日)			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 南海バス株式会社、近鉄バス株式会社				

Ⅲ. 投入量

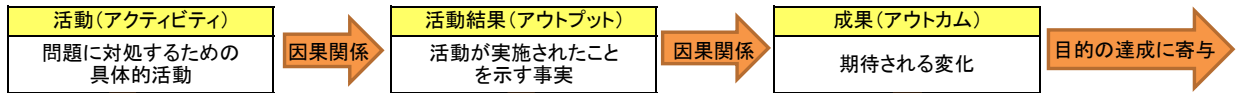
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	140,910	127,083	162,591	137,704	162,527	147,907	158,248
	負担金等	千円	140,910	127,083	162,391	137,704	162,527	147,907	158,248
	主な事業費内訳	千円							
		千円							
		千円							
	財源内訳	千円							
	国・府支出金	千円							
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円								
その他()	千円								
一般財源	千円	140,910	127,083	162,591	137,704	162,527	147,907	158,248	
12	人件費(b)	千円	3,608	3,280	4,182	4,100	3,726	4,050	2,460
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	144,518	130,363	166,773	141,804	166,253	151,957	160,708

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	バス運行事業(美原区域路線バス運行事業)	シート番号	017-021
-------	----------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	年間の利用者数は目標を達成しており、美原区域住民等の市内鉄道駅への移動手段を確保している。						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		美原区域路線バス年間利用者数	人	目標値	673,000	718,000	693,000	700,000
				実績値	681,000	687,000	700,295	
				達成率	101%	96%	101%	
				評価	良い	普通	良い	
	算出方法・設定根拠など		前年度水準と同程度の利用者数を維持					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
達成率								
評価								

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	美原区域路線バス年間利用者数	人	681,000	687,000	700,295	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	130,363	141,804	151,957	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	191	206	217	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分 <td style="background-color: #ffff00;">単位 <td style="background-color: #ffff00;">平成29年度 <td style="background-color: #ffff00;">平成30年度 <td style="background-color: #ffff00;">令和元年度 </td></td></td></td>	単位 <td style="background-color: #ffff00;">平成29年度 <td style="background-color: #ffff00;">平成30年度 <td style="background-color: #ffff00;">令和元年度 </td></td></td>	平成29年度 <td style="background-color: #ffff00;">平成30年度 <td style="background-color: #ffff00;">令和元年度 </td></td>	平成30年度 <td style="background-color: #ffff00;">令和元年度 </td>	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
	備考(算出についての説明等)						

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
19	利用促進に取り組んでいることもあり、利用者は昨年度を上回り目標を達成した。引き続き、利用促進に取り組む利用者数の増加を図る。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	バス運行事業(美原区域路線バス運行事業)	シート番号	017-021
-------	----------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 令和元年度は利用者数は、700,295人であり、廃止した場合当該路線を利用しているすべての人に影響がでる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 通勤・通学、買い物等、市民が日常的に利用しているバス路線が無くなる。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 路線の統廃合、減便により規模を縮減すると通勤・通学、買い物等、日常的に利用している多くの人に影響が出る。民間路線バス事業者が運行を行うことにより、市の負担を軽減している。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少している中、運行便数を維持することにより、3密を避けた運行を実施している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 堺市内を運行する民間路線バス事業者との共同事業として実施している。地域における利用促進等の取組みと連携を図っている。府や周辺自治体と連携し、一部の路線に対して国庫補助金の交付を受けながら運行している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所見 堺市・美原町合併後の市の一体化形成に向けて設置した路線であり、地域の意見等聞きながら利用促進を図っており、利用者数は前年度より増加している。今後も利用促進を図り、利用者数の増加を図る。